

令和2年度 学生FD CHAmiT 学部提案書に基づく改善報告書

【生産工学部】

①学生との協議の場について

実施日	実施内容
① 4月上旬 ② 4月中旬 ③ 6月上旬	① 学生FDメンバーとの情報の共有 (3/26, 教員1名, 学生4名) および提案の検討 (4/1, 教員1名, 学生2名) ② 提案書の実現に向けた意見交換会 (4/16, 1時間程度, 教員1名, CHAmiT参加学生1名, 学生FDメンバー1名) ※意見交換会で作成した提案書はCHAmiT参加者で共有し意見を収集 ③ 対面授業が再開された中でのオンライン授業 (経験を含む) の活用について (しゃべり場にて実施)

②改善点について

項目	実施済	検討中	実施不可	実施内容
・教職学の交流の場を設ける	○			既に学生FDが主体となって、学生と教員の間をつなぐ教員図鑑の発刊を実施している。さらに、その先に予定していたしゃべり場を実施し、昨年度のオンライン授業を振り返り、オンライン授業の利点および欠点を共有し、今後の授業への活用を共に考える。なお、この活動により、情報交換が難しくなった他学科の学生同士の交流の場にもなる。 ⇒6月9日にFD専門委員会と学生FDとで共同開催 (学生19名, 教員11名が参加)
・学生との授業における改良策および改善策の共有	○			CHAmiT参加者との意見交換会でも多くの先生方が授業改善をされていることが分かっているので、昨年度の授業評価アンケートに記載された改善点について、今年度の改善策を学生に向けて公開するとともに、改良策があれば合わせて発信する。 例) zoomによる質問対応, オンライン授業でもテストは対面実施 など ※今年度からアンケート結果に対して、直に回答が可能となる。 ⇒教員から収集した情報を、しゃべり場において共有

③今後の要望について

項目	実施済	検討中	実施不可	実施内容
・授業動画の配信 (復習用)	○			CHAmiT参加者との意見交換会でも実践されている先生がいらっしゃることが分かっており、学生のニーズも高いことから、昨年度の動画教材を復習用に配信もしくはアクセス可能なサイトに設置する。 ⇒昨年度のオンライン授業の情報収集に合わせて、学生の要望として教員に周知
・気軽にコミュニケーションがとれるプラットフォーム	○			CHAmiT参加者との意見交換会でも対面講義においても継続してClassroomを利用されている先生が多いことが分かっており、オンライン上のプラットフォームを利用するか、対面であれば課題回収に合わせて学生の声を聴く仕組みを設ける。 ⇒昨年度のオンライン授業の情報収集に合わせて、学生の要望として教員に周知
・教職学で今後の授業の在り方を考える		○		振り返りの意味も込めて、しゃべり場形式で、昨年度のオンライン授業の経験を踏まえた今年度の対面授業の実施について情報交換及び意見交換を行い、授業の在り方について教職学で考える。 ⇒9月頃に実施予定 (学生FDが学生の受講状況について情報収集集中)。

④改善や要望を受けて、生産工学部から学生へのメッセージ

CHAmiTでの成果物を受け、学生FD推進プロジェクトメンバーで、学部への提案書を作成いただきありがとうございます。また、今回、学部への要望の一つである教職員との交流会 (しゃべり場) が、学生主体で、FD専門委員会メンバーと教務課員の協力を得ながら実現できたことは大きな成果であるとともに、今後の教育改善活動への大きな第一歩を踏み出したと思います。今後とも、学生主体での教職員交流会を定期的に実施いただければと思います。今回の交流会でまとめられた意見を、学部の諸会議で報告いただき、教職員へ周知するとともに、学部HPにも掲載し、学生や保護者様にも情報共有する予定であります。コロナ禍での授業を経験し、これからの授業のカタチも大きく変化することが想定されます。学生と教職員が力を合わせて、より良い教育環境を共につくって行きたいと存じます。